

分野：自然への愛着

## (生活科・秋の七草と生き物のお話し)

環境アドバイザー

荒木三郎

対象 上尾市立富士見小学校 2年(110人)

所要時間



1時間

場所 富士見小学校体育館3クラス合同

実施時期

令和3年10月4日

## 概要

- ・例年、2年生は生活科の校外学習で埼玉県自然学習センターを利用していたがコロナ過の中、利用をキャンセル、現地に行かず、環境アドバイザーに依頼する。
- ・子供たちに秋の雰囲気を楽しみ、映像とお話で学習していただく、埼玉県や上尾市に生息する動植物のお話しをわかりやすく行います。

プログラムの  
ねらい

- ・秋の七草を解説し、身近に見られる花や植物と昆虫との関わり方の学習を行う。
- ・身近な昆虫の解説、埼玉県のチョウ、花、鳥、魚を覚えていただく学習を行う。
- ・子供たちには理解しにくい絶滅が心配される昆虫類、哺乳類、両生類・爬虫類、甲殻類、魚類、野鳥類を楽しく解説し生き物の大切さを学ぶ。

## プログラムの内容

## 1 秋の七草の話(15分)

春の七草は食べ物、秋の七草は花を楽しむことや  
薬草になる、秋の七草の覚え方は頭文字で、**お・す・き・な・ふ・く・は**  
と覚えましょう。

## 2 埼玉県・上尾市の動物たちの話(30分)

昆虫類・甲殻類・チョウ類・トンボ類・ハチ類  
バッタ類他

哺乳類・両生類・爬虫類・甲殻類・魚類・クモ類  
野鳥類 (途中時間切れでクラスごとに映像鑑賞)

上尾市に生息する種を基本に子供たちが興味を  
抱くものを主にお話する

## 3 質問コーナー(15分)



## 受講者の反応

- ・広い体育館でのお話でしたが、最初は落ち着きがありませんでした、秋の七草のフジバカマの乾燥した匂い(サクラ餅)やクズの花に隠れたチョウの幼虫などで雰囲気が盛り上がりました。
- ・一方的な解説でなく、クイズ形式や対話で生き物の不思議を理解していたようです、先生方も知らないことばかりで生きた解説を満足して聞いていました。
- ・質問タイムでは多くの質問が飛び出し、盛り上がりました、解説者として満足でした。
  - ・埼玉新聞取材対応いたしました、**環境アドバイザーをアピールしました**